

「ワークフロー」納品/請求の金額調整機能追加 (2016/12/21)

PBシステム「ワークフロー」の納品および請求時に金額の調整ができるようになる新機能を追加いたします。
リリース日：2016年12月21日(水)

管理者による金額調整

1

納品書の金額調整

CR CASH RADAR for SaaS③ - [ワークフロー] > 納品書閲覧

ファイル(F) ワークフロー(R) 私書箱(P) 個人設定(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) 野本 太郎さん | ログアウト(L)

依頼番号	55	添付資料	納品チェックリスト.xlsx
会社コード	ariak12h		
会社名	株式会社 有明商事		
作業種別	仕訳データ作成		
依頼管理者	野本 太郎		
作業担当者	矢吹 潤三		
検取担当者	佐藤 次郎		
納品日時	2016年12月13日		
検取日時			
対象期間	2016/8-10月		
請求額(税込)	12,350 円		
発注金額(基本)	3,000 円		
発注金額(単価)	50 円		
入力数量	217		
数量	217		
追加作業料金	円		
減額調整	Δ1,500 円		

金額調整

登録日時: 2016/12/13 09:33:33 更新日時: 2016/12/13 09:36:30

登録者: 野本 太郎

調整金額: -1,500

コメント: 納期が1日遅れたため、請求額を調整いたします

検取コメント

NEW

金額調整

[F9 金額調整] ボタンをクリックすると「金額調整」サブ画面が起動します。ここに、調整したい金額とコメント（いずれも必須）を入力し[F20K]をクリックして下さい。

- 作業担当者、検取担当者、管理者にメールで通知が配信されます。
- 増額/減額いずれの入力も可能です。金額は納品書に【増額調整】あるいは【減額調整】として追記され【請求額（税込）】に反映します。
- [F9 金額調整]機能は管理者のみで有効です。作業担当者が金額を調整する場合は、従来どおり納品時に【追加作業料金】を入力します。
- ステータスが[完了]となった作業依頼（納品書）で金額調整を行うことはできません。
- 金額調整機能追加により[F9 作業差戻し]ボタンは[F11 作業差戻し]へ移動となります。

「ワークフロー」納品/請求の金額調整機能追加 (2016/12/21)

管理者による金額調整

2 請求書の金額調整

請求番号 12 請求者 矢吹 潤三 請求日時 2016/12/12 11:25:25

ステータス 請求中 請求金額(税込) 22,660 円 請求対象月 2016年12月分 請求締め日 2016年12月31日

依頼番号	会社コード	会社名	作業種別	納品日	納品受領日	金額
		増額調整			2016/12/31	3,500
36	komaz12h	株式会社 駒沢文具	仕訳メモ作成	2016/12/12	2016/12/06	3,000
55	ariaki12h	材			2016/12/10	12,350
58	00000659	工			2016/12/03	3,270
		交				540

登録日時 2016/12/13 10:10:40 更新日時 2016/12/13 11:44:33

登録者 野本 太郎

調整金額 3,500

入金期限 2017年01月31日(火)

添付資料

ファイル名

補足資料.xlsx

コメント

12/5(月)ご来社時の日当となります。

コメント追加

コメント

12/5(月)ご来社時の日当となりま

から“請求中”に変更

追加しました。

から“仮登録”に変更

NEW F9 金額調整

[F9 金額調整]ボタンをクリックすると「金額調整」サブ画面が起動します。ここに、調整したい金額とコメント（いずれも必須）を入力し[F20K]をクリックして下さい。

- 作業担当者、検収担当者、管理者にメールで通知が配信されます。
- 増額/減額いずれの入力も可能です。金額は作業明細に【増額調整】あるいは【減額調整】として行追加(※)され【請求額(税込)】に反映します。
- 作業担当者が金額を調整(＝別途請求)する場合は、請求時に【新規別途請求】を入力します。
- ステータスが[完了]となった請求書で金額調整を行うことはできません。

(※)納品書で行った金額調整は当該作業依頼の合計請求額に加算/減算されるため、請求書画面では単独の行として表示されません。

「ワークフロー」納品/請求の金額調整機能追加 (2016/12/21)

作業担当者による別途請求

1

別途請求の登録

The screenshot shows the 'CASH RADAR for SaaS' interface. A red box highlights the '新規別途請求' (New Special Request) button, which is labeled 'NEW'. Below it, the main request form is visible, showing fields for 'Request Number', 'Requester' (矢吹 潤三), 'Request Month' (2016年), 'Status', and 'Request Amount' (18,620 円). A table of '作業明細' (Job Details) lists items like '仕訳データ作成' with amounts. A modal dialog titled '別途請求入力' (Special Request Input) is open, with fields for 'Summary' (交通費(面談)), 'Date' (2016/12/10), and 'Amount' (540). The amount field is highlighted with a red box. At the bottom, a keyboard shortcut bar shows 'ESC 終了', 'F1 ヘルプ', 'F2 仮登録', 'F3', 'F4', 'F5 画面更新', 'F6 別途請求', 'F7 納品書閲覧', 'F8 保存', 'F9', 'F10 請求取消', 'F11', 'F12'.

請求書作成画面の左上[新規別途請求]ボタンをクリックすると「別途請求入力」サブ画面が起動します。ここに、別途請求したい金額とその摘要、日付を入力し[F20K]をクリックして下さい。

- ステータスが請求中、あるいは完了の請求書では別途請求の操作はできません。
- 別途請求の登録では、ステータス履歴の更新および通知メールの送信は行われません。
- マイナス金額の入力はできません。
- 登録された別途請求は作業明細欄に通常の作業依頼と併せて表示、集計されます。複数行登録することも可能です。

作業明細						
依頼番号	会社コード	会社名	作業種別	納品日	納品受領日	金額
		交通費(面談)		2016/12/10		540
36	komaz12h	株式会社 駒沢文具	仕訳データ作成	2016/12/12	2016/12/13	3,000

「ワークフロー」納品/請求の金額調整機能追加 (2016/12/21)

作業担当者による別途請求

2

別途請求の修正/削除

The screenshot displays the '新規別途請求' (New Separate Request) form in the CASH RADAR for SaaS application. The form includes fields for '請求番号' (Request No.), '請求者' (Requester), '請求対象月' (Request Target Month), 'ステータス' (Status), and '請求金額(税込)' (Request Amount). A table below shows the request details with columns for '依頼番号' (Request No.), '会社コード' (Company Code), '会社名' (Company Name), '作業種別' (Job Type), '納品日' (Delivery Date), '納品受領日' (Delivery Receipt Date), and '金額' (Amount).

依頼番号	会社コード	会社名	作業種別	納品日	納品受領日	金額
36	komaz12h	株式会社 駒沢文具	仕訳データ作成	2016/12/12	2016/12/13	3,000
55	ariak12h	株式会社 有明商事	仕訳データ作成	2016/12/13	2016/12/13	12,350
58	00000659	エル運輸 株式会社	仕訳データ作成	2016/12/13	2016/12/13	3,270
		交通費(面談)		2016/12/10		540

A modal dialog titled '別途請求入力' (Separate Request Input) is open, showing the '摘要' (Summary) as '交通費(面談)', '日付' (Date) as '2016/12/10', and '金額' (Amount) as '540'. The dialog has buttons for 'ヘルプ' (Help), 'OK', '削除' (Delete), and 'キャンセル' (Cancel).

The main form also shows '請求締め日' (Request Closing Date) as '2016年12月31日', '入金期限' (Payment Deadline) as '2017年01月31日(火)', and a '添付資料' (Attachment) section with a file named '補足資料.xlsx'. A 'コメント' (Comment) section shows a message: '資料.xlsx]を追加しました。' (Added file.xlsx).

At the bottom of the application window, a 'NEW' label is placed above the 'F6 別途請求' button, which is highlighted with a red box. Other function keys like 'ESC 終了', 'F1 ヘルプ', 'F2 請求', 'F3', 'F4', 'F5 画面更新', 'F8 品書閲覧', 'F9 保存', 'F10 請求取消', 'F11', and 'F12' are also visible.

登録された別途請求にカーソルを合わせると[F6 別途請求]ボタンが有効になります。クリックをするとサブ画面が起動し、内容の修正および当該別途請求の削除を行うことができます。